

# 令和元年 5 月 「月 報」

## 1 はじめに

今月から令和元年となります。新天皇陛下がご即位され平成に代わる新しい時代が始まりました。新時代の弥栄を祈念し、本会も全会員と共に一層の充実・発展を期して参りたいと思います。

まずは、今後この月報も新元号で発行することは勿論です。また、本年3月の理事会で決定された平成31年度事業計画も本日から令和元年度事業計画と読み替えることとします。各県家族会も同様をお願いします。

## 2 防衛省・自衛隊の活動

### (1) 南西諸島防衛強化の一環として陸自の部隊新編

ア 3月31日(日)、奄美市において奄美警備隊の新編行事が行われ、原田防衛副大臣から初代警備隊長平田1佐に隊旗が授与されました。奄美駐屯地には、警備隊、地对空誘導弾部隊等約550人が駐屯します。



隊旗授与式

イ 3月30日(土)、奄美警備隊の一部と地对艦ミサイル部隊が分屯する瀬戸内分屯地(約210人)の開設記念行事が行われ、多くの市民が歓迎しました。



多くの瀬戸内町民が歓迎

ウ 4月7日(日)、宮古市において宮古警備隊の新編行事が行われ、岩屋防衛大臣から初代警備隊長田中1佐に隊旗が授与されました。宮古駐屯地には、警備隊の他に本年度末に地对艦ミサイル部隊及び地对空誘導弾部隊等が新編予定で最終的には700~800人が駐屯する予定です。



隊旗授与式

### (2) 新政府専用機の運用開始

3月24日(日)、航空自衛隊地千歳基地においてこれまで国賓等の空輸を行ってきたB-747型機からB-777型機への機種交代式典が行われました。式典は、鈴木貴子防衛大臣政務官をはじめ多数のご来賓が参加し、厳粛かつ盛大に行われました。



機種交代式典の様子

### 3 家族会の活動

#### (1) 多国籍部隊・監視団 (MFO) 司令部要員への慰問・激励

政府は、4月2日(火)、シナイ半島でエジプト・イスラエル間の停戦監視等の活動を行う多国籍部隊・監視団 (MFO) に対して、国際平和協力法に基づき司令部要員を派遣することを決定しました。これに基づき、26日(金)出国予定の桑原直人2等陸佐及び若杉貴史1等陸尉の両名に対して、本会からの激励・慰問品を土谷事務局長から贈呈し、11月30日までの現地での活動を激励しました。



司令部要員に激励品贈呈

#### (2) 派遣海賊対処行動第35次航空隊の慰問・激励

対馬青森県家族会会長は、4月2日(火)、海自八戸基地にて派遣海賊対処行動第35次航空隊司令安納2等海佐への本会からの慰問・激励品贈呈を担当しました。また、12日(金)、航空隊の八戸基地からの出発を多くの家族会員が見送りました。



安納航空隊司令に激励品贈呈

#### (3) 家族支援協力に関する協定締結

青森・栃木・大阪の各府県家族会は、3～4月にかけて、各府県所在の陸自駐屯地及び地本並びに隊友会との間において「家族支援協力に関する協定」の締結式を行いました。

##### 森県所在駐屯地等との協定締結



対馬青森県会長 (左から2人目)

##### 栃木県所在駐屯地等との協定締結



小泉栃木県会長 (右から4人目)

##### 大阪府所在駐屯地等との協定締結



福岡大阪府会長 (左から2人目)